

平成27年度 中国四国学生柔道優勝大会(男子61回, 女子22回) 大会要項

1. 大会名 平成27年度 中国四国学生柔道優勝大会(男子61回, 女子22回)
本大会は平成27年度全日本学生柔道優勝大会に出場する本連盟代表校の選考を兼ねる。
2. 主催 中国四国学生柔道連盟
3. 主管 岡山県学生柔道連盟
(岡山理科大学柔道部・岡山商科大学柔道部・吉備国際大学柔道部・倉敷芸術科学大学柔道部・環太平洋大学柔道部・岡山大学柔道部)
4. 後援 毎日新聞岡山支局・山陽新聞社・岡山県柔道連盟・(社)岡山県柔道整復師会
5. 期日 平成27年5月16日(土) 男子優勝大会(二部)・女子優勝大会(3人制)
開場: 8時00分 開会式: 11時00分 試合開始: 11時30分
平成27年5月17日(日) 男子優勝大会(一部)・女子優勝大会(5人制)
開場: 8時00分 試合開始: 10時00分
6. 会場 岡山県立岡山武道館 岡山市北区いずみ町2-1-8
7. 競技規則
 - (1) 参加資格 ①本連盟に加盟する大学(校)柔道部員で、かつ、(公財)全日本柔道連盟に登録した者。
②平成27年度登録承認(5月16日現在)された者で柔道部長が試合出場可能と認めた者。
③在学中、実業団その他の職域チームに属し、その試合に出場していない者
④本大会への選手登録(実際の試合出場)回数が4回以下の者。
(但し、医学部、歯学部、獣医学部、薬学部の学生は、6回以下の者)
 - (2) チーム編成 ①男子: 1大学1チームとし、選手12名以内とする。
②女子: 1大学1チームとし、5人制は選手57kg以下3名・70kg以下3名[57kg以下申込可]
無差別2名の選手8名以内とする。3人制は選手6名以内とする。
 - (3) 試合方法 ①男子: 試合は各チーム7名の点取り方式によるトーナメント戦で戦い
各試合の選手配列は自由とする。
一部・二部制とし、初めに二部のトーナメント戦を行う。
その後、昨年度の上位四校と二部上位4校による一部トーナメント戦を戦う。二部の優勝・準優勝・三位(優勝校に準決勝で負けたチームを三位とする)の順で一部の対戦校を選択することができる。
②女子5人制: 試合は5名の点取り式により、**参加大学が5校以下の場合リーグ戦、6校以上の場合、トーナメント戦とする。**
各試合の選手配列は先鋒・次鋒は体重57kg以下、中堅・副将は70kg以下、大将は無差別とする。
③女子3人制: 試合は3名の点取り式により、体重無差別、選手の配列は、自由とする。
その他の試合方法は、5人制に準ずる。
④各試合会場での第1試合のオーダーは、開会式前まで、それ以降は、対戦校の決定した試合終了後、5分以内に大会本部へ提出する事。5分間を過ぎてもオーダーが提出されない場合、呼び出しを行う。呼び出し後、さらに5分経過しても、未提出の場合は自動的に前回戦のオーダーとする。
 - (4) 審判規定 ①国際柔道連盟試合審判規定による。(2014-2016)
②判定基準は、「有効」以上とする。
③チーム間の勝負の決定は、勝者の多い方を勝ちとし、勝者同数の場合は内容差で決定する。
全て同一の場合は、男子並びに女子3人制では代表者1名を自由選出し、代表戦を行う。
(代表戦の判定基準は個人戦に準ずるものとする)
延長戦の場合はゴールデンスコア方式にて必ず勝敗を決定する。
ただし両者失格等で勝敗がつかなかった場合は他の残りの中から自由抽選し再試合を行い、必ず勝敗を決定する。
※下半身への積極的な攻撃または、相手の技に対応しての攻撃については反則負け(内股など→すくい投げ)、しかし、相手の技への対応として下半身をつかんだの防御のみは『指導』とする。強引に引き付けられて、下半身をつかんだ等に対しては『指導』のみの反則とする。
女子5人制では引き分けた階級の中から1組を抽選しゴールデンスコア方式にて代表戦を行い、勝敗を決定する。ただし両者失格等で勝敗がつかなかった場合は他の選手の中から再抽選し、ゴールデンスコア方式にて試合を行い勝敗を決定する。なお、引分の階級がない場合においては、両者反則負け等で勝敗が決まらない階級の中から、1組を抽選しゴールデンスコア方式にて、勝敗を決定する。
※内容差とは、一本・反則(10点)、技有(7点)、有効(5点)の合計点差とする。
④リーグ戦の順位は、チーム間の勝率で決定し、同率の場合は、通算勝数の多い方を上位とし、勝数同数の場合は、「1本」の多い方を上位とし、同数の場合は、「技有」の多い方とする。すべて同数の場合は、強化部で合議し試合方法を決定する。
- (5) 柔道衣 **原則、(公財)全日本柔道連盟柔道衣規定に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を着用すること。**
※2014年度のルールを適用し、2017年度から新規定を採用する。
- (6) ゼッケン ①出場選手は必ず所定のゼッケンを柔道衣につけること。

8. 全日本出場枠 本連盟からの全日本出場枠は、次の通り。
 ①男子：一部トーナメントでの上位4校
②女子：6校（5人制-5校，3人制-1校）
 上記チームは、平成27年6月27日（土）・28日（日）に行われる平成27年度全日本学生柔道優勝大会（男子64回，女子24回）の出場権を与える。
9. 表彰
 《男子》 (1)一部・二部共に 優勝校，準優勝校，第三位（2校）を表彰する。
 (2)本大会で活躍した選手（若干名）には，優秀選手賞を授与する。
 《女子》 (1)5人制・3人制共に 優勝校，準優勝校，第三位を表彰する。
 (2)本大会で活躍した選手（若干名）には，優秀選手賞を授与する。
 ※優勝旗は，男子1部および女子5人制に授与する。
男子2部優勝校には，柔実杯，女子3人制優勝校には，高木杯を授与する。
10. 選手計量 **女子5人制出場校の先鋒・次鋒・中堅・副将出場者は試合前日に計量を行う。**
場所：岡山県立岡山武道館
日時：平成27年5月16日（土）
予備計量 15時00分～15時30分
本計量 15時30分～16時00分
 ※本計量は，1回計量とする。
11. 優秀選手選考 (1)優秀選手の選考は，別に定める優秀選手選考委員により，決定する。
12. 審判員 (1)岡山県柔道連盟審判員および中国四国学生柔道連盟審判員による。
13. 参加申し込み (1)申込先
 岡山商科大学 大谷崇正研究室 （岡山県学生柔道連盟事務局）
 〒700-8601 岡山市北区津島京町2-10-1
 tel (086)252-0642（内線）394
 E-mail : ohtani@po.osu.ac.jp
 (2)申込締切日 平成27年4月25日（月） 必着
 (3)申込方法 平成27年4月11日（土）岡山市にて行われる中国四国学生幹事会にて詳細を説明する。
 (4)参加費 男子 30,000円， 女子 15,000円
 (5)選手変更 ①申し込み後の選手変更は，その都度大会事務局に連絡し，最終的には，**監督会議終了後に受け付けるが，これらの変更は，すべて申込み後の負傷，学業の都合等やむを得ず交代するものに限る。**
14. 組み合わせ (1)中国四国学生幹事会において，抽選・組み合わせを行う。
 (2)シード基準 ①男子は，一部・二部共に，上位4校のシードを行う。
 前年度優勝校，準優勝校を振り分けると共に，三位2校をシードする。
 （優勝校，準優勝校に破れた三位校，優勝校に破れた三位校，準優勝校になる割り振りとする。）
男子一部シード校が二部に移行の場合，二部のシードは，強化部で検討する。
②女子5人制・3人制のシードについては，強化部で検討し，幹事会で説明する。（トーナメント戦の場合）
15. 審判監督会議 (1)日時：平成27年5月16日（土）午前10時20分より
 会場：岡山県立岡山武道館
*** 大会上の注意事項の伝達や，プログラムの配布をするので必ず参加すること。**
16. 疑義の解決 本大会において，本要項以外の疑義が生じた場合は，大会委員長のもとで委員全員の合議により，解決する。
17. 安全対策 主管校は，大会出場選手に対する傷害保険に必ず加入すると共に，救急指定病院の手配を行う。試合場で応急措置は施すが，それ以上の責任は負わない。大会当日，出場選手は必ず保険証（コピー不可）を持参すること。
18. 練習場 中国四国学生幹事会にて説明する。
19. 大会事務局
 岡山商科大学 大谷崇正研究室 （岡山県学生柔道連盟 事務局）
 〒700-8601 岡山市北区津島京町2-10-1
 tel (086)252-0642（内線）394， E-mail : ohtani@po.osu.ac.jp
- (注) 参加校指導者，監督，選手は健康に充分なる配慮を行い，大会参加が可能であることを確認したうえで出場させること。